2021～2022 年度
第３回キャビネット会議議事録

議　　長：地区ガバナー　　Ｌ金沢　幸一
司会進行 :キャビネット幹事　Ｌ加藤　俊作

【日　時】　2022 年２月 18 日(金)　　１4:2０～１6:4０
【場　所】　テレビ会議
鹿児島リジョン　鹿児島サンロイヤルホテル　『開聞の間』
沖縄リジョン　　ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー
『金鶏の間』

１．開会宣言並びにゴング　　地区ガバナー　Ｌ金沢　幸一
２．国旗に敬礼・国歌並びにライオンズクラブの歌斉唱
３．物故ライオンに黙祷
４．定足数の確認
　キャビネット幹事より定足数に達している旨報告
５．出席者紹介
　出席者名簿により、確認
６．議事録作成人及び議事録署名人の指名
　議事録作成人はキャビネット幹事 Ｌ 加藤俊作、議事録署名人は地区ガバナー並びに鹿児島 R.６Ｚ　ZC　Ｌ木野田幸洋が指名された。
７．地区ガバナーあいさつ
（趣旨）
皆様におかれましては、コロナ禍において活動に尽力され、感謝申し上げます。
最近、ライオンズの世界か日本かわからないが、動きか少しおかしいと感じることもあるが、先ほどの、GLT 委員長が企画された研修発表を見て、これが本来のライオンズの姿だと感じた。
　皆さん、奉仕活動をするためにライオンズクラブに入っていると思う。自分もガバナーになって、色んなことをしたいと思っていたが、コロナ禍でなかなか進まない状況の上、世界、日本のトップは奉仕とは別の方向を向いているように感じる。
　もっと奉仕活動をさせていただきたい。残り４か月余り、皆様のお力をお借りして奉仕活動をやっていきたい。
　また、本日の会議にも議案がいくつか上がっていますので、皆様の正しいご判断をいただきたいと思っております。
８．表彰
　２０２０～２０２１年度地区チーム優秀賞表彰　Ｌ寿浦　数馬
　MJF 表彰　　首里キャッスル LC　Ｌ迫　幸治　へそれぞれ表彰された。
９．第３回キャビネット会議議事録の承認について
　異議なく、承認された。

１０．審議事項

（１）上半期一般会計・特別会計決算報告並びに会計監査報告と承認

上半期一般会計、特別会計決算について、キャビネット会計Ｌ濱田徹より説明があった後、地区会計監査委員Ｌ松若哲也より会計監査報告があった。

（２）第 67 回地区年次大会について

イ．議事規則について

ロ．議事運営構成表ついて

ハ．ガバナーズアワード審議委員会構成について

ニ．日程並びに次年度年次大会ホストクラブ及び開催地について

それぞれ、年次大会幹事Ｌ加藤俊作より説明があり、意義なく承認された。

（３）議案審議

イ．議案「複合地区からの文書の配信について」及び、「次年度の組織編成について」は、第二副地区ガバナー兼沖縄 R.RCL 新里正雄より、いづれも取り下げる旨の説明があった。

ロ．議案「次期 ZC について、次期役員について」鹿児島黎明 LC 会長Ｌ瀬戸山正一、鹿児島 R.１Ｚ　ZCL 脇黒丸一典より議案提出に至った経緯など説明があった。

同議案について、

第二副地区ガバナー　Ｌ川田代より

・ZC については、ゾーンの活性化を図るために選出した。

・先輩ライオンをないがしろにした訳ではない。

・地区役員についても偏りがないように選出させていただいた。

・国際協会の方針にのっとって、クラブが円滑に活動できるよう ZC、地区役員を選出させていただいた等の説明があった。

鹿児島 R.４Ｚ　ZC　Ｌ西山より

・ZC 選出の時期をはっきりさせてほしい旨の説明

・ZC の順番をクラブが待っている。

・今後、どうされるのかも決めてもらいたい

Ｌ瀬戸山より

・年次大会でガバナーエレクトに選出されてから次期地区役員の選出な動かれるべきではないか

前地区ガバナー・名誉顧問会議長Ｌ寿浦より

・ZC はガバナーの代行者である。

・若いライオンズの登用、それが現在の国際協会のルールである。

・委員長は、専門性が高いことから、２，３年続くことは致し方ない。

・ライオンズの人事は、ガバナーが決めること。それが国際協会のルールであり

ゾーンの内規というのはルール違反。

L 脇黒丸より

・新しく入ったライオンズを教育するために、長期にわたり同じ人が役員をするのではなく、新しい人に役員をさせるべきではないか。

・ライオンズを楽しくしたいというだけで、難しいことはわかりません。

鹿児島 R.RC　L 生駒より

・会議であるので、今回のこの議案が要望なのか、質問なのか、改定案なのか、改定案であれば改定案を出さなければならない。そこを明確にしていただきたい。

L 瀬戸山より

・これは要望とかではなく、今まで地区内でやってきたことを、今回変えるというのであれば、逆にキャビネットから変更するという議案をあげるべきではないか。

・我々は、変更するのではなく今まで通りのやり方でいいのではないかとのこと。

・2 月にはクラブの組織改編が終っているので、エレクトは年次大会で指名されるのが当たり前だと思うので、今の時期に決めるのはおかしいと思う。

L 北より

・第一副地区ガバナーの御発言に補足して申し上げます。

ZC の選任が地区ガバナーの専権事項というのは、国際協会の会則及び付則に基づいたもので、規則に則ってやっていこうとアナウンスさせていただいたものです。また、エレクトになる前になぜ選任したのかという点については、国際協会から、次年度は 1 月までに次期組織編成を行うようにという指導の下、その指導に従ったということです。国際協会、日本ライオンズからの指導によりやらざるを得なかったということです。

L 寿浦より

なぜ､2 月かというとこれまでは 2 月に次期ガバナーが集められて研修があった。膨大な研修である。その研修が今は、コロナで集まっての研修はないが、順次進んでいるので、次期役員を決めないと次期への研修もできない。

今後どうされるかはその期のガバナーが決められると思う。

L 鬼塚より

ゾーンによって色々な考えがあるようです。国際協会から指導には方向性をそちらに近づけていかなければならないと思う。ただ、急激には問題があると思うので、各ＺＣも引継ぎの場で、クラブ会長などにも話して引き継いでもらう、これしかないと思う。

L 窪田より

L 川田代が第二副地区ガバナーだった際のガバナー公式訪問で、どのゾーンでも川田代 L がガバナーになった期には、ＺＣをガバナーが指名するということを話されていたと記憶している。そのことが、ゾーン会議で各ＺＣから伝えられていなかったのかなという印象を受けた。

自分は、川田代Ｌがガバナーとなった期以降はずっと、ＺＣはガバナーが指名、選任するというやり方になると認識していたが、そうではないということか。

Ｌ川田代より

私が第二副地区ガバナーの時に確かにＺＣについてここだけはおさえてゾーン会議で話してくださいとお願いした。

研修でもＺＣはガバナーが決めるよう指導がある。次の世代のライオンズを育てなさいということ。そのため、私の時は、指名させていただくことにした。

議長より

これまでの審議を簡単に説明しますと、沖縄Ｒからの議案については取り下げられた。次期ＺＣの選任と次期役員選任にかかる審議については、１，４Ｚ等より次期ＺＣの選任について、質問があった。

ＺＣの選任については、第一副地区ガバナーは国際協会からの指導に基づいて、自ら指名するという方針、しかし複数のゾーンからは、これまでがゾーン内ローテーションで決めていたので、これまでのやり方でやっていただきたいという意見。

これについて、多数の方のご意見を賜ったがまとまりませんので、次の鹿児島Ｒの運営委員会に審議をかけるということにしました。

(4)　2022～2023 年度地区ガバナー並びに第一副地区ガバナー立候補者について

資料のとおり、立候補者については資格等問題ないことをキャビネットにて確認。

立候補者については、年次大会の投票にて決定する。

立候補者について、異議なく承認された。

第二副地区ガバナーについては、鹿児島Ｒ推薦委員会への立候補締め切りが、2 月 25 日となっているので、後日報告する。

・鹿児島 R.４Ｚ　ZC　Ｌ西山より

第二副地区ガバナー立候補者について、実は鹿児島 R.４Ｚ から 2 名立候補することとなっている。これを ZC として 1 本化したいと考えているので、一本化するための猶予をいただけないか。

・鹿児島 R.７Ｚ　ZC　Ｌ宮ケ原より

なぜ、ゾーン内から 2 名立候補することになったのか、その経緯を是非聞きたい。

最初に出られた方、後から出られた方がどのような経緯で立候補されたのか聞きたい。

・L 西山より

川内第一 LC より手を挙げられて、他が前回の串木野 LC から出られた方がいる。

串木野 LC の方に打診をしたところ、1 回目は出ないという返事だった。

そこで川内第一 LC の方が立候補し、４Ｚ の方々に挨拶に回ったところ、つい最近になって、我々も串木野 LC の方に挨拶に行き、出られませんかと相談したところ、２回目は迷っていますと言われました。そこで、川内第一 LC より立候補者があると伝えたので、降りられたと思っていた。

その後、人から聞いたものでまた私が相談したところ、串木野 LC の方が出ますと言われた。それではもう一度話をしたいということで、クラブ会長とも話をしたところ、3 回目は考えてみますと言われた。それがつい最近です。その後何も連絡はなかったので、私は出られないものと思っていた。そういう経過です。

・L 宮ケ原より

同じゾーン内でそういうことが起こっているということに、ライオンズはこんなことでいいのだろうか、話し合いで解決できないものだろうかと思う。

議長より

確認したところ、正式な立候補届はまだ締め切りもきていないので、一旦この話については保留ということにしたいと思います。

(5) 緊急動議

・キャビネット幹事　L 加藤より

GAT エリアリーダー　沖縄 R.3Z 八重山 LC　L 識名安信より、国際理事立候補届がキャビネット宛提出されている。

この立候補については、地区特別大会を開催し、推薦を執らなければならない。

また特別大会を開催するには、地区キャビネットの 3 分の 2 以上の承認が必要となるため、特別大会開催の動議をお願いします。

1 名のセコンドがあり、緊急動議を取り上げ。

立候補届、投票用紙を配布の後、L 加藤より地区の承認を複合地区へあげるためには、地区特別大会を 3 月 13 日までに開催しなければならない旨説明があった。

投票についての説明（無記名投票、Ｚｏｏｍの方はチャットにて意思表示）

投票結果　地区特別大会開催について

賛成　17 票

反対　12 票

ライオンズクラブ国際協会標準版地区会則第 7 条第 4 項に地区キャビネットの 3 分の 2 の投票にて決するとなっており、よって本動議は賛成が 3 分の 2 に達していないため、否決された。

L 識名より

今回はお忙しい中ありがとうございました。今回は時期的にもコロナ禍で人と会うことも憚られる中で、創意工夫して奉仕活動を実践していくライオンズクラブになっていきたいという思い、国際理事としてなにかできるのではないかという思いで立候補した。今回の結果については真摯に受け止め、これからも一生懸命頑張っていきますので、ご支援賜りますようお願いいたします。

11. 諸報告

(1)運営関係について、キャビネット幹事より報告があった。

(2)経過及び経過報告

経過及び経過報告については、時間超過につき省略された。

12. その他

・第 68 回複合地区年次大会日程、第 104 回国際大会について、キャビネット幹事 L 加藤俊作より、説明があった。

・第 4 回キャビネット会議については、2022 年 4 月 17 日(日)鹿屋市ホテルさつき苑にて開催予定

13. ライオンズ・ローア　　第二副地区ガバナー　L 新里　正雄

14. 閉会宣言並びにゴング　　地区ガバナー　　L 金沢　幸一

議事録作成人　キャビネット幹事　　加藤　俊作

議事録署名人　地区ガバナー　　金沢幸一　印

鹿児島 R. 6 Z　ZC　　木野田幸洋